

RPPC メールマガジン 第 857 号

リサイクルポート推進協議会（令和 3 年 1 月 27 日）

■事務局からのお知らせ

令和 3 年 1 月 26 日（火）に

「令和 2 年度 第 2 回 国際資源循環部会」を開催しました。

プレスリリース致しましたのでご報告致します。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 港湾局、重要港湾管理者等主幹課長会議開催。港湾行政の施策展開示す

国土交通省港湾局は 1 月 18 日、重要港湾管理者等主幹課長会議（令和 2 年度第 2 回）をWEB方式で開催した。高田昌行港湾局長が港湾行政を取り巻く現況や重要施策について、令和 3 年度予算案等を踏まえて考えを示した。また港湾局各課から主要な取組みや要請事項について説明があった。

開会にあたり挨拶した高田港湾局長は、「昨年末、港湾局では脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じてCO₂排出を全体としてゼロとする『カーボンニュートラルポート（CNP）』の形成を打ち出している。輸出入貨物の 99・9 ٪が港湾を經由しており、また多くの産業が立地している臨海部においてCO₂削減の余地は極めて大きい」との考えを示し、同分野を強力に進めていくとの意向を伝えた。

港湾局では小名浜港、横浜港・川崎港、新潟港、名古屋港、神戸港、徳山下松港の 6 地域（7 港）で、官民連携で「CNP 検討会」を立ち上げ、議論を深めるとともに、同検討成果を基にとりまとめる予定のマニュアルを活用し、全国の港湾でカーボンニュートラルポート形成を目指した取組みを進める。

2. 「熊本港利用促進検討会」の第 1 回会合を開催。内航航路確保へ機能強化

熊本県は 1 月 13 日、「熊本港利用促進検討会（会長・永松義敬土木部総括審議員・熊本県河川港湾局長）」の第 1 回会合を開いた。国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所、熊本県商工労働部産業振興局、熊本港振興協会らで構成している。同検討会では物流動向など具体的な議論を進めるため年度内に専門部会（会長・熊本県土木部河川港湾局港湾課長）を設置することも決めた。

当日出された主な意見は、▽熊本港が大規模防災拠点として機能するためには熊本地震

時の経験を踏まえ、内航航路の開設が重要、▽内航航路は北米や豪州からの貨物が神戸経由で他港を経て陸上輸送により熊本に搬入されている。航路の充実により利便性が高まる、▽熊本港の利活用を促進するためには港湾機能のさらなる充実が必要、など。

3.大阪港港湾・空港整備事務所、WTOで浚渫工事2件予定

近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所は、令和3年度第1四半期の入札予定案件として、大阪港北港南地区航路・泊地（マイナス16m）等浚渫工、並びに大阪港北港南地区航路（マイナス16m）浚渫工、の2件を予定している。いずれもWTO対応工事。

このうち、大阪港北港南地区航路・泊地（マイナス16m）等浚渫工事は、15億円以上、30億円未満工事。北港南地区の水深16m岸壁に伴う航路・泊地としてコンテナ船の回頭海域の浚渫を行うほか、浚渫は兵庫県からの受託による武庫川河床の浚渫を行う。

また大阪港北港南地区航路（マイナス16m）浚渫は、6・9億円以上、15億円未満工事。同浚渫は大阪港本港路の水深16m化を行う工事で、同航路の水深16m化に向けた浚渫は過年度に実施していたが、ここ数年は中断していた。コンテナ岸壁の整備が整い、今後本格供用する動きになることから、再開する。

4.北陸地整、洋上風力基地も検討。港湾ビジョン素案（案）

北陸地方整備局は、北陸地域沿岸で計画されている洋上風力発電に対応し、基地港湾の指定の可能性などを今後、検討していく。

このほどまとめた北陸港湾ビジョン素案（案）の中で、次世代エネルギーや再生可能エネルギー活用の検討として洋上風力や水素活用への対応を挙げている。

北陸地域では、新潟県村上市・胎内市沖が2019年7月に「再エネ海域利用法」（2019年4月施行）における「促進区域指定に向けて一定の準備が進んでいる区域」として公表されている。

富山県内ではウェンティ・ジャパンが入善町沖での開業を目指し、事業概要を公表。発電設備の積み出しは伏木富山港（富山地区）の利用を想定している。

福井県内では中部電力、北陸電力、OSCFがあわら市沖洋上風力発電事業の環境影響評価配慮書手続きを開始。電源開発もあわら市沖における洋上風力発電事業の同手続きを開始している。

ほかに福井県内では三井不動産があわら市沖、福井港沖で洋上風力発電事業を検討している。

※港湾空港タイムス 1月25日号等から編集

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：山田 安彦 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください